

江東区立大島中学校
クラス会報
 昭和30年3月卒
 3年A組

卒業50年目
第五回同期会晴海で開催

大島中学校を卒業して50年という節目を迎えた今年、10月22日午後4時から晴海の「ホテル・マリナーズコート東京」で第五回同期会が行われました。

会場には窪田先生、福島先生の二人の恩師も出席戴

き参加会員
 60名余が
 集っていま
 す。

同期会としては一昨年のバス旅行（鳴子温泉・中尊寺

以来2年ぶり。クラス会としては昨年同会場で行ってから一年ぶりの再会です。A組からの参加は、今回より特別に参加することになった小川氏（第二小学校同窓生）を含めて13名。

稲山君や堀田君、鳥海



（旧姓堀田）さん、豊田（旧姓信田）さん、中島さんなど、常連である顔が見えなかったのがチョット残念でした。

会は、植田君（F組：旧姓中島）の司会で進行。明沼君（E組）が幹事を代表して挨拶した後、窪田先生から一言を戴き、二人の先生に記念品を贈呈。続いて川井君（B組）の乾杯音頭で宴会がはじまる。

会場は立食形式のセッティングにも



田先生から「皆さんに一言申し上げたい」とマイクジャックされ、「大卒卒業生の中で、これほど長く同期生が顔を合わせる集まりを続けている年代はなく、幹事諸氏の努力に皆で感謝すべき」とのキツイ一節があり、その間に会場ホテルの要職にある川井氏の計らいで懇談会を延長。予定を1時間オーバーした8時には、再会を約してめでたく中締め。それから約50名ほどが、同ホテル内のカラオケルームに移動しての二次会。

拘らず、皆さん早々にテーブルの周りに椅子を運んで宴席スタイルに早変わり。やっぱり座ってお酒を飲む世代になっただけですね。各クラスの会員は、それぞれのテーブルでワインをたしなみ、ビールで乾杯！を重ねつつ、思い思いに料理を楽しみながら話が弾む。

懇談に入るとまもなく全員に宝くじ券が当たる「くじ引き」が始まり、当たった人から順番に中央のマイクで自己紹介。そのとき舞台つしらのスクリーンに卒業写真が映し出される演出など、幹事諸氏の準備と苦心が偲ばれる一コマもありました。

予定の2時間が過ぎ、中締め準備に入った途端、窪

筆者は、翌日の都合でここでお別れ。残念ながら二次会には出られず中締めで会場を後にしています。

訃報

志茂先生が、昨年7月26日に逝去されていることが幹事より報告されました。入院時は自分で病院へ行くほど元気だったようですが、入院三ヶ月ほどで急逝されたようです。

ここに遅ればせながら心よりご冥福をお祈りいたします。

編集後記

近頃は身体を動かしたり、運動らしきものはほとんどせず、食べたり飲んだりした物を全て身体に溜め込んでいる始末で、体力の衰えは言わずもがな。久しぶりに都心へ出ると人出だけで気疲れを感じてしまう。

昔のやんちゃ連に出会えば、

お互いに若干の年齢を感じつつ、体調管理が最大関心事で、気楽に近況などを交わし遠慮無用の世界。

次回には、「以前顔を合わせた人」や「まだ一度も会っていない人」など数多くの旧友に会いたいものです。

クラス会への要望や、近況などの連絡は次の連絡先までご一報を！（記・粕合）

shigeru_kasuya@m.vj.biglobe.ne.jp

田口(明田)竹内 森江(市田) 中村(木内) 犬飼(阪本) 片平(松本) 山畑 宇田川 佐藤(正)

